

【素案】 苫小牧市教育大綱

(平成27年度～平成30年度)

基本理念

未来の社会をつくるひとづくり

「教育の目的はひとづくりであり、今日の教育が子どもたちの未来をつくり、未来の社会をつくる」という教育の重大な使命を自覚し、教育の振興と発展に向けて取り組む。

教育推進の指標

未知なるものに果敢に挑戦する自立の精神にあふれ、連帯と共生の豊かな心と活力にあふれる人を育てる
(自立・連帯・共生)

国際的な視野で活躍することが求められる未来を担う子どもたちが、個性や能力を生かし、実社会で「生きる力」をはぐくみ、社会を支える「自立」した人間になるとともに、生涯学習の主体者である市民一人一人が共に生き生きと支え合い、相互に連携して活力ある学びの環境を作り上げる。

基本方針

一人一人のニーズに応じた確かな学力をはぐくむ教育活動の充実

- 学ぶ意欲の向上と望ましい学習習慣の定着
- 確かな学力の向上を目指した学習指導の充実
- 特別支援教育の充実と環境整備

豊かな人間性と健康な体の育成

- 道徳教育の推進
- 望ましい生活習慣の確立・体力の向上
- いじめや不登校の未然防止・早期対応
- 健康の保持増進に向けた取組の推進

学校・家庭・地域社会が連携した信頼される学校づくりの推進

- 教職員の資質能力の向上
- 開かれた学校づくりの推進
- 学びの環境づくりの推進
- 幼稚園、保育園、小・中学校間の連携の推進

家庭・地域で子どもを育てる環境づくりの推進

- 家庭教育に関する情報発信の充実
- 家庭の教育力の向上を目指した研修機会の拡充
- 地域における安全・安心・防犯のネットワークづくり

郷土の良さを生かした潤いのある生涯学習の推進

- 地域や市民と密着した協働体制の充実
- 生涯学習（文化芸術・スポーツ）の環境整備と充実
- 豊かな心や生きがいを育てる地域コミュニティ形成の促進

苫小牧市教育大綱の策定にあたって

1 はじめに

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の改正により、市長が教育に関する目標や施策の根本的な方針である大綱を定めることとされました。本市においては、従来から市長である私と教育委員会が両輪となり、「まちづくりはひとづくり」の認識のもと、安心して暮らせるまちを作り、安心して学べる教育環境を整えるべく教育行政を推進してまいりました。今後も「未来の社会をつくるひとづくり」を理念に掲げ、本市の教育のより一層の振興と充実を目指してまいります。

2 位置づけ

本市のまちづくりの最も基本的な計画である「苫小牧市総合計画」をはじめとした各種計画を念頭に置き、「苫小牧市教育目標」や「苫小牧市教育推進の指標」及び「重点」などを踏まえて策定しました。

3 対象期間

平成27年度から平成30年度の4年間を対象期間とします。

【イメージ】

